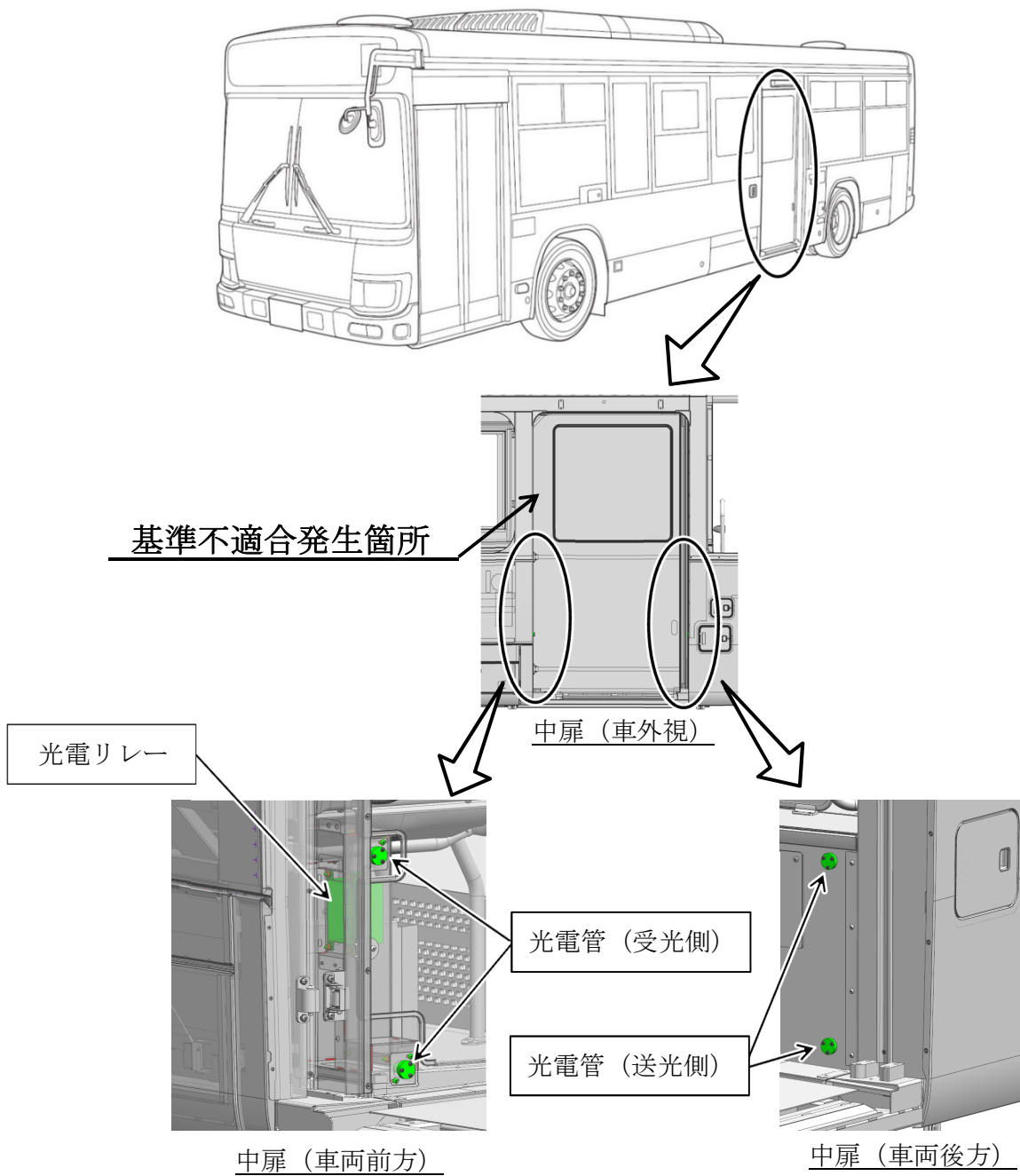


改善箇所説明図



注：□は交換部品を示す。

バスの扉挟み込み防止用検知器（光電装置）において、光電管への水滴付着や外乱光等の外的要因に対する検討が不十分なため、障害物がないのに障害物があると検知することがある。そのため、挟み込み防止機能が作動し乗降用自動扉が開閉できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、光電管および光電リレーを対策品に交換し、光軸の調整を行う。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレートの左上に白色ペイントを塗布する。